

令和5年度 学校経営方針

学校のホームページ「**松小日記**」を毎日更新しています。
よろしければお手元のスマートフォンなどからも
見てみてください。

杉並区立松ノ木小学校
校長 笠原 秀浩

学校経営方針

1. やさしい子ども、**考える子ども**、たくましい子どもの育成
2. **主体性**を尊重した授業改善の推進
3. **特別支援教育**とインクルーシブ教育の充実
4. 1人1台専用タブレット**端末活用**を全教育活動の中で推進
5. 児童が主体的に関わる**活動の実現**
6. **人権教育**の充実

甚野前校長の経営方針を全面的に踏襲

1 やさしい子ども、考える子ども、たくましい子どもの育成

【新6年生と触れあって感じたこと】

- やさしい子 が多い
- しっかりと 考えて 行動することもできる
- たくましさ は未知数

自分の体験を 自分の頭で 自分の言葉で

2 主体性を尊重した授業改善の推進

- 大人のお膳立ては不要
- 転ばぬ先の杖も不要
- 自分で考え 自分の責任で 自分で行動
- 子どもが主役

教師が話しっぱなしの授業は改善の必要あり

3 特別支援教育とインクルーシブ教育の充実

- すべての子どもの居場所は 松ノ木小 にある
- すべての子どもの居場所は 家庭 にある
- どんな行動にも 理由 がある
- 先入観や表面的な行動から判断しない
- 「どうした？」「何があった？」の言葉がけ

すべての子ども 我が子同然

4 1人1台専用タブレット**端末活用**を全教育活動の中で推進

- 人間が行えることには限りがある
- コンピュータにかなわないところがある
- コンピュータはうまく利用, 活用すべき
- 一人一人の適性に合った教育を **端末活用** で実現

新しい技術や道具で 今までの不可能が可能に

5 児童が主体的に関わる活動の実現

- 自ら学ぼうとし 自ら参加しようとする 活動設定
- ディスカッション・プレゼンテーションの機会を増やす
- 自ら目標設定 企画 実行
- 自己管理能力 問題解決能力 コミュニケーション力

小さな失敗 と 小さな成功 の積み重ね

6 人権教育の充実

- 自分自身と他者を大切にできるか
- 相手の立場の尊重 寛容さ
- 様々なバックグラウンドの方との交流 共生 異文化理解
- いじめや差別の根絶 助け合う精神

今いる環境が 温かければ 温かくなる

学校経営方針

1. やさしい子ども、**考える子ども**、たくましい子どもの育成
2. **主体性**を尊重した授業改善の推進
3. **特別支援教育**とインクルーシブ教育の充実
4. 1人1台専用タブレット**端末活用**を全教育活動の中で推進
5. 児童が主体的に関わる**活動の実現**
6. **人権教育**の充実

甚野前校長の経営方針を全面的に踏襲